

# 2015/16 WEEKLY BULLETIN



国際ロータリー第 2790 地区第 3 分区B

## 市原ロータリークラブ会報



世界へのプレゼントになろう

第 2550 回例会 2016 年 6 月 15 日 (水) | SAA (司会) / 山本会員 会報担当 / 齊藤会員

事務局 市原市五井中央西 1-22-25 市原商工会議所 2F 例会場 五井グランドホテル

- 点 鐘 市原 RC 会長 万崎英正
- ソング 君が代 奉仕の理想 4つのテスト
- お客様 ございませんでした
- 会長挨拶 市原 RC 会長 万崎英正



先週月曜日になりますが、PJ.RC と国際交流で永年に渡りお世話になっているデビット、フォーご夫妻とテオ・ウン・ハッド夫妻が韓国ソウル国際大会参加後の足で市原クラブに立ち寄ってくれました。

ご挨拶では今後のロータリーのあり方などを問題定義されたところもありましたが、国際交流委員会のメンバーと、とても和やかな雰囲気の中で親睦ができたと思います。中にはもう来年 3 月に PJ.RC の社会奉仕事業に招待を受け、見学に行きますと約束しているメンバーもいましたが、本当に約束守ってくださいね。それだけでなく、55 周年式典の参加者が少なすぎると、冗談だか本音だか、ごねられてしまいましたから。とにかくわざわざ当クラブに来訪してくださったことに感謝致します。

また、日本に着いてから色々とお世話をしてくださった上條ご夫妻にも感謝申し上げます。ありがとうございます。

また、水曜日は親睦移動例会でした。15 名の会員と西村次年度会長の奥様が参加してくれました。初めてのロータリークラブの雰囲気を感じ、どうだったでしょうか。天気も危ぶまれていましたが、なんとか 1 夜までもってくれ、東京湾ティータイムクルージング、小学校の遠足以来の東京タワー、そして歌舞伎観劇と、とても充実した内容でした。歌舞伎は初めての方が多く、わからないところの方が多く、何となく歌舞伎の雰囲気を味わってきたという感じでしたが、日本の伝統芸術を目の当たりにし、行った人しか分からない、とても素敵な親睦移動例会でした。親睦委員会の篠田小委員長、本当にお疲れ様でした。あ

りがとうございました。

最後に訃報になりますが、キャリアの会員の皆様はご存知かと思いますが、我が市原クラブの先輩でもあります、佐藤政雄さんが、先日 5 月 23 日に逝去されました。92 歳だったそうです。佐藤さんのロータリー略歴ですが、

大正 12 年 9 月 23 日生まれ。昭和 57 年 4 月市原クラブ入会、平成 2 年、幹事就任。平成 6 年、会長就任。ポールハリスフェロー・50 周年記念式典参列。

市原クラブにとっても愛着があり、ネットを通じてクラブの動向を常々気にかけておられたそうです。「ご訃報に接し、心から哀悼の意を表します。安らかにご永眠されますようお祈りいたします。」今後もこうした先輩たちが旅立たれて逝った時は、会員全員で心から哀悼の意を表することはとても大切なことだと思います。これからも続けていきましょう。

### ◆◆◆◆◆ 委員会報告等 ◆◆◆◆◆

#### 始関細則作成プロジェクト委員長

定款及び細則変更のスケジュールリングについての説明

## 本日のメインプログラム

### 「本郷ロータリー財団小委員会委員長による卓話」 「クラブ協議会」

#### ロータリー財団小委員会 本郷委員長

財団について、卓話するほど私は、詳しくはありません、従って、調べたり、人が話されていたり、聞いたりした事をメモしましたので、お話ししたいと思います。

26ドル50セントの寄付でスタートした財団は、世界有数の財団に成長し、何百万人という人のために人道支援を行って来ました、26ドル50セント。これは何のお金かといいますと、RI会長アーチ・クラフさんが会長を終わる時、各クラブがお金を持ち寄って、記念品を買って送りました。その残金が26ドル50セントだったそうです。このお金を基にしてロータリーの基金を作ろうというのが始まりです。しかし、6年たっても残高はやっと700ドルだった。そして、1928年この年にミネアポリスの大会で、名称変更がありました。ロータリーの基金が今の名称、今日の The rotary foundation (ザ ロータリー ファンデーション)、



ここでロータリー財団という名称になり形が出来ました、それから4年後、基金が5万ドルになったそうです。

では現在はどうかと申しますと、会計報告が出ているのが2014年から15年度、寄付金の総額が、2億6890万ドル。投資収益。これは財団が持つてのお金を全部使わないで、投資しています。その投資収益が、前年度は1億1140万ドルあったのですが2014-15年度は560万ドルの損失がでまして合計で2億6330万ドル。これを現在の1ドル110円の円レートに換算しますと約290億円。これが年間に財団に入ってくるお金です。約100年前26ドル50セントでスタートしました。それが今は290億円になっているという事です。ロータリー財団は集めたお金の中から、財団管理費や管理部門使うお金は少なく。奉仕に使う、お金が多く、大体一般の慈善団体だと、奉仕に使うお金が60パーセントから70パーセントといわれていますが、ロータリー財団は87パーセントを奉仕に使っており、きわめて優秀な団体といわれています。

現在の財団管理員は15名で構成されておりまして、任期4年そのうちの4名は、RIの会長経験者が務めるということになっております。日本からは2012-13年度RI会長をされた田中作治さんが今勤めてらっしゃいます。

1945年に大戦が終結し、その時にまた財団の目的を改正しました。それが高等教育の為のロータリー財団奨学金制度、それから各国の国民の間に国際理解と友好関係を進めることを目的とした確実に効果的プロジェクトの育成。3番目として戦争や災害により破壊や損害をこうむったロータリアンと家族の為の緊急時の救済の準備。このうち最初に力を入れたのは、平和な時代をむかえての、財団奨学生制度です。国際親善奨学金これがそうです。これは今でも世界で一番大きな国際奨学金制度といわれております。各国の人々に国際理解と友好を深めるという目的です。

戦後第二回目のロータリー財団の国際奨学生は、日本からは、国連の高等難民弁務官として活躍された、緒方貞子さんがいます。その後多くの方が国際奨学生となり活躍しています。そしてRI理事会と管理委員会は、教育の推進、きれいな水の提供、平和の構築、母子の健康の支援、地元経済の支援、疾病の予防のための補助金をつうじてロータリー財団の使命をはたすことに多大な力を注いでいる。このうちの平和と紛争予防、紛争解決。その一端を担っているのが、ロータリー平和センタープログラムです。

これは、世界の名門大学7校に6つの平和センターを開設して、ロータ

リー平和フェローの育成にあたっています。ロータリー平和フェローというのは、大学の博士課程あるいは、修士課程これをロータリーのお金を出して紛争解決、平和のために働ける 若い人たちを養成しようという動きです。日本では国際基督教大学にこのセンターがございいます。もう一つ重要なのがポリオ撲滅です。ロータリーは、これを最重要課題・最優先課題としていまたち向かっております。1988年の段階で世界の125か国において年間35万件の症例が発生していましたが、2015年には74件まで減少しました。これにはロータリーがたいへん重要な役割を果たしているわけです。そしてロータリーは2018年までにはポリオを根絶をなにかがなんでもやり遂げようとしています。というわけで、皆さんにもご負担をかけているわけですが、いまやっております。エンド ポリオ ナウというキャンペーンがそうです。インドが撲滅出来ました。予防接種をおこなったが、アフガニスタン、パキスタンは撲滅出来ていません、テロとの内戦がありなかなか撲滅できてないのです。その中昨年、世界保健機構（WHO）がアフリカで最後のポリオ常在国のナイジェリアがポリオフリーになった事を宣言しました。

ご清聴ありがとうございました。



クラブ研修リーダー 始関会員

S.A.A 長田会員

会員研修小委員会 小池委員長

国際奉仕小委員会 宮武委員長



### 杉井会員

この度は私の父の葬儀に際しまして、クラブからのご厚情と先輩会員の方々からはお心遣いを頂きましてありがとうございました。おかげさまで無事葬儀を行うことが出来ました。心から感謝を申しあげます。ありがとうございました。

### 万崎会長・平野幹事

前回例会、篠田委員長 ありがとうございました。おかげさまで素晴らしい例会になりました。

■出席報告 前々回確定 78.38% 本日出席 29名

欠席 13名 本日出席率 77.78%

■点 鐘 市原 RC 会長 万崎英正